



データシート

Cisco ACNS Content Engine

Cisco Application and Content Networking System ソフトウェア

Cisco® Application and Content Networking System (ACNS) ソフトウェアは、データセンターからブランチ オフィスに至るまで次のような戦略的アプリケーションの展開を可能にします。これによって、あらゆる規模の組織において、コストの削減、生産性の向上、および収益の増加が可能になります。

- Web アプリケーションの高速化とソフトウェアの配信
- セキュアな Web コンテンツへのアクセス管理
- ビジネス ビデオ
- Point-of-Sale ビデオおよび Web キオスク

Cisco ACNS ソフトウェアは、キャッシング、事前配信、およびライブとオンデマンド ストリーミングのテクノロジーを組み合わせることで、Web アプリケーション、オブジェクトファイル、ライブ イベント、およびビデオの配信を高速化します。

Cisco ACNS ソフトウェアは、Cisco Content Engine のハードウェア プラットフォームで実行されます。Cisco ACNS ネットワークが稼働する Content Engine は、転送プロキシとして機能し、組織の内部ネットワークとインターネット間のすべてのトラフィックを認証、フィルタ、およびキャッシュします。これにより帯域幅の使用を節約し、ネットワークを保護します。Content Engine は、高価なバックエンド Web サーバへの負荷を軽減するためにリバースプロキシキャッシングも実行します。

このようなインテリジェントなハードウェアおよびソフトウェア コンポーネントが提供されることで、次のような機能が提供されます。

- Cisco Content Engine またはネットワーク モジュールを使用してコンテンツを配信すると、ネットワーク エッジでコンテンツを保存および配信するため、WAN の輻輳を回避できます。
- Cisco Content Distribution Manager (CDM) を使用してコンテンツを一元的に管理し、CiscoWorks ソフトウェアを使用してネットワークおよびデバイスを管理できます。
- HTTP ルーティング用の Cisco Content Router を使用するか、Web Cache Communication Protocol (WCCP) と併用することで、コンテンツ ルーティングを行います。WCCP は、Cisco IOS® ソフトウェアとともにルータおよびスイッチに組み込まれています。

Cisco ACNS ソリューションと Cisco IP/TV® 3400 シリーズ ビデオ サーバを組み合わせると、ライブおよびオンデマンド ストリーミングを簡単に配信できます。このビデオ サーバは、標準ベースの MPEG ビデオのキャプチャと配信のほかに、プレゼンテーションの同期、プログラム作成、スケジューリング、およびインタラクティブな Question Manager 機能を提供します。

データ センターでは、Content Engine とともに、Cisco 11500 シリーズ Content Services Switch (CSS)、Cisco Catalyst® 6500 シリーズ Content Switching Module (CSM)、Cisco Catalyst 6500 シリーズ SSL サービス モジュールを使用して、高価なバックエンド Web サーバの負荷を軽減するためのリバースプロキシキャッシングを実行できます。

Cisco ACNS ソリューションは、シスコ Business Ready Branch ソリューションの重要なコンポーネントであり、インテリジェントなアプリケーション対応ネットワーク サービスおよび適応力に優れた「how-to」ブループリントを特長とします。このソリューションは、音声とビデオ、ネットワークセキュリティ、Web アプリケーションの高速化、インターネット モビリティ、および接続サービスに対応しています。このようなネットワーク統合インテリジェントサービスを使用することで、組織は運用コストと資本コストを削減すると同時に、生産性と顧客満足度を向上させることができます。

Cisco ACNS ソリューションの主な利点を次に示します。

- ネットワークのエッジにおけるインテリジェントなコンテンツ サービス
 - 高度な Web コンテンツ サービスによる Web アプリケーションの高速化
 - 最適化されたコンテンツ配信によるソフトウェアおよびファイルの配信
 - セキュアな Web コンテンツ アクセス管理によるプロキシキャッシング
 - 包括的なストリーミング メディア サポートによるビジネス ビデオとリテール キオスク
- スケーラブルなコンテンツの取得と配信
- 優れたコンテンツおよびネットワーク管理と豊富な API
- 複数のクライアント要求リダイレクション オプションによる柔軟なネットワーク展開

Cisco ACNS 製品ポートフォリオ

Cisco 511 Content Engine (製品番号 CE-511-K9)

Cisco 511 Content Engine は、1 台の Serial ATA (SATA) ハード ディスクを内蔵しています。オプションで SATA ハード ディスクを 1 台追加することはできますが、外部ストレージを取り付けることはできません。Cisco 511 Content Engine には、Storage Area Network (SAN) とのインターフェイスである Fibre Channel Host Bus Adapter (HBA)、またはベースバンド ビデオ機能に対応した MPEG ビデオ デコーダを搭載することもできます。Cisco 511 Content Engine には、Fibre Channel HBA またはビデオ モニタ出力機能を提供する MPEG デコーダを搭載することができます (Fibre Channel HBA と MPEG デコーダの両方を同時に取り付けることはできません)。

Cisco 566 Content Engine (製品番号 CE-566-144GB-K9)

Cisco 566 Content Engine は、2 台の Small Computer System Interface (SCSI) ハード ディスクを内蔵しています。この製品には、内蔵ハード ディスクを増設することはできません。この Content Engine には、SAN とのインターフェイスである Fibre Channel HBA、またはベースバンド ビデオ機能に対応した MPEG ビデオ レコーダを搭載することができます。Cisco 566 Content Engine には、Fibre Channel HBA またはビデオ モニタ出力機能を提供する MPEG デコーダを搭載することができます (Fibre Channel HBA と MPEG デコーダの両方を同時に取り付けることはできません)。

Cisco 566 Content Engine は、Cisco ACNS の展開における CDM あるいは Content Router、または Cisco IP/TV の展開における Cisco IP/TV Program Manager として設定できます。この変更には、追加のライセンスまたはコストは必要ありません (表 1 を参照)。

図 1 Cisco 500 シリーズ Content Engine



Cisco 7305A Content Engine (製品番号 CE-7305A-K9)

Cisco 7305A Content Engine は、2 台の SCSI ハード ディスクを内蔵しています。また、最大 4 台までハード ディスクを増設して、合計 6 台の内蔵ディスクの構成にすることもできます。また、SAN とのインターフェイスである Fibre Channel HBA を搭載することもできます。

Cisco 7305A Content Engine は、Cisco ACNS の展開における CDM あるいは Content Router、または Cisco IP/TV の展開における Cisco IP/TV Program Manager として設定できます。この変更には、追加のライセンスまたはコストは必要ありません (表 1 を参照)。

Cisco 7325A Content Engine (製品番号 CE-7325A-K9)

Cisco 7325A Content Engine は、6 台の SCSI ハード ディスクを内蔵しています。この製品には、内蔵ハード ディスクを増設することはできませんが、SAN とのインターフェイスである Fibre Channel HBA を搭載することができます。

図 2 Cisco 7300 シリーズ Content Engine



Cisco ISR 2800/3800 シリーズ Content Engine ネットワーク モジュール (製品番号 NM-CE-BP-40G-K9 および NM-CE-BP-80G-K9)

Cisco ISR 2800/3800 シリーズ Content Engine ネットワーク モジュール (図 3) は、業界で唯一のルータ統合型アプリケーション およびコンテンツ ネットワーキング システムを提供します。このモジュールは Cisco ISR 2800 および 3800 シリーズ サービス統合型ルータのスロットの 1 つに装着できます。また、40 GB のハード ディスクの構成が選択できます。詳細については、「Content Engine ネットワーク モジュール」データシートを参照してください。

図 3 Cisco ISR 2800/3800 シリーズ Content Engine ネットワーク モジュール



Cisco Content Engine 製品の機能比較

Cisco ACNS ソフトウェア バージョン 5.0 から、同じハードウェア モデルを Content Engine、Content Router、または CDM として設定できるようになりました。また Cisco ACNS ソフトウェア バージョン 5.1 以上では、Cisco IP/TV Program Manager として設定することもできます。すべての製品は、Content Engine として出荷されます。サポート対象のモデルでは、CLI (コマンドライン インターフェイス) コマンドを使用して Content Engine の設定を変更できます。

製品に設定できる機能は 1 つのみ (Content Engine、Content Router、CDM、または Cisco IP/TV Program Manager) で、複数の機能を同時に実行するように設定することはできません。バージョン 5.0 より前にリリースされた ACNS ソフトウェアとともに販売されていた Cisco ACNS 製品 (Cisco CDM 4650 および 4630、Cisco 507、560、590、および 7320 Content Engine、Cisco 4430 Content Router) は、Cisco ACNS ソフトウェア バージョン 5.0 以上でも動作しますが、表 1 に示すような再設定はできません。

表 1 Cisco Content Engine 製品の機能比較

	Cisco Content Engine ネットワーク モジュール	Cisco 511 Content Engine	Cisco 566 Content Engine	Cisco 7305A Content Engine	Cisco 7325A Content Engine
Content Engine	○	○	○	○	○
CDM	–	–	○	○	–
Content Router	–	–	○	○	–
Program Manager	–	–	○	○	–

表 2 に、Cisco ACNS ソフトウェア バージョン 5.0 以上でサポートされている、現在使用可能なハードウェア プラットフォームを示します。

表 2 Cisco ACNS ソフトウェア バージョン 5.0 以上でサポートされている最新のハードウェア プラットフォーム

サポート対象のハードウェア プラットフォーム	説明
40 GB のハード ディスクを搭載した Cisco ISR 2800/3800 シリーズ Content Engine ネットワーク モジュール	40 GB の IDE ハード ドライブを搭載した Cisco ISR 2800/3800 サービス統合型ルータ用 Content Engine ネットワーク モジュール
80 GB のハード ディスクを搭載した Cisco ISR 2800/3800 シリーズ Content Engine ネットワーク モジュール	80 GB の IDE ハード ドライブを搭載した Cisco ISR 2800/3800 サービス統合型ルータ用 Content Engine ネットワーク モジュール
Cisco 511 Content Engine	小規模ブランチ オフィス向けエントリ レベル エッジ配信プラットフォーム。Content Engine としてのみ設定可能
Cisco 566 Content Engine	大規模ブランチ オフィス向けミッドレンジ エッジ配信プラットフォーム。CDM、Content Router、Content Engine、または Cisco IP/TV Program Manager として設定可能
Cisco 7305A Content Engine	大規模データ センター向け配信プラットフォーム。CDM、Content Router、Content Engine、または Cisco IP/TV Program Manager として設定可能
Cisco 7325A Content Engine	超大規模データ センター向け配信プラットフォーム。Content Engine としてのみ設定可能
ハードウェア オプションとスペアの製品番号	
FIBER-CHNL-1PORT (=)	Cisco 511、566、7305A、および 7325A Content Engine 用 Fibre Channel HBA カード
CE-VIDEO-1P (=)	アナログ ビデオ モニタ出力が可能な Cisco 511 および 566 Content Engine 用 MPEG ビデオ デコーダ
CE-511-DISK-80GB (=)	Cisco 511 Content Engine 用 80 GB SATA ディスク
CE-566-DISK-72GB (=)	Cisco 566 Content Engine 用 72 GB Ultra 320 SCSI ディスク
CE73XXA-DISK-72G(=)	Cisco 7305A および 7325A Content Engine 用 72 GB Ultra 320 SCSI ディスク
旧来のハードウェア プラットフォームの製品番号	
CE-510-K9、CE-510A-80GB-K9、CE-510A-160GB-K9	小規模ブランチ オフィス向けエントリ レベル エッジ配信プラットフォーム。Content Engine としてのみ設定可能
CE-565-K9、CE-565A-72GB-K9、CE-565A-144GB-K9	大規模ブランチ オフィス向けミッドレンジ エッジ配信プラットフォーム。CDM、Content Router、または Content Engine として設定可能
CE-7305-K9	大規模データ センター向け配信プラットフォーム。CDM、Content Router、または Content Engine として設定可能
CE-7325-K9	超大規模データ センター向け配信プラットフォーム。Content Engine としてのみ設定可能
CE-510-DISK-40GB (=)、CE-510A-DISK-80GB (=)	Cisco 510 Content Engine 用 40 GB IDE ディスク Cisco 510A Content Engine 用 80 GB IDE ディスク
CE-565-DISK-36GB (=)、CE-565A-DISK-36GB (=)、CE-565A-DISK-72GB (=)	Cisco 565 Content Engine 用 36 GB Ultra 2 SCSI ディスク Cisco 565A Content Engine 用 36 GB Ultra 160 SCSI ディスク Cisco 565A Content Engine 用 72 GB Ultra 160 SCSI ディスク

サポート対象のハードウェア プラットフォーム	説明
CE73XX-DISK-72GB (=)	Cisco 7305 および 7325 Content Engine 用 72 GB Ultra 2 SCSI ディスク
CE-507-K9	小規模ブランチ オフィス向けエントリ レベル エッジ配信プラットフォーム
CE-507AV-CDN-K9	アナログ ビデオ モニタ出力対応の MPEG ビデオ デコーダを搭載した Cisco 507 Content Engine とコンポジット ベースバンド ビデオおよびオーディオ デコーダ (NTSC および PAL)
CE-560-K9	大規模ブランチ オフィス向けミッドレンジ エッジ配信プラットフォーム
CE-560AV-CDN-K9	アナログ ビデオ モニタ出力対応の MPEG ビデオ デコーダを搭載した Cisco 560 Content Engine
CE-590-K9	大規模データ センター向け配信プラットフォーム
CE-590-DC-K9	大規模データ センター向け配信プラットフォーム、DC 電源
CE-7320-K9	超大規模データ センターまたはサービス プロバイダー向け配信プラットフォーム
CE-7320-DC-K9	超大規模データ センターまたはサービス プロバイダー向け配信プラットフォーム、DC 電源
CR-4430-K9	Cisco CDM の冗長性を強化する Cisco Content Router
CDM-4630-K9	小規模企業での展開および部門単位での展開向けエントリ レベル Cisco CDM
CDM-4650-K9	中堅および大規模企業での展開向けハイエンド Cisco CDM
SA-6	SCSI-LVD ディスク× 6 を装備した 6 ディスクの Cisco Storage Array、Cisco 560 および 590 Content Engine、Cisco 4630 および 4650 CDM 用シングル AC 電源
SA-12	SCSI-LVD ディスク× 12 を装備した 12 ディスクの Cisco Storage Array、Cisco 560 および 590 Content Engine、Cisco 4630 および 4650 CDM 用シングル AC 電源
SA-7	36 GB Ultra 160 SCSI ディスク× 7 を装備した 7 ディスクの Cisco Storage Array、Cisco 565A、7305A、および 7325A Content Engine 用 AC 電源
SA-14	36 GB Ultra 160 SCSI ディスク× 14 を装備した 14 ディスクの Cisco Storage Array、Cisco 7305A および 7325A Content Engine 用 AC 電源

表 3 に、Cisco ACNS ソフトウェア バージョン 5.0 以上でサポートされている、Cisco Content Engine ネットワーク モジュールを示します。

表 3 Cisco ACNS ソフトウェア バージョン 5.0 以上でサポートされているネットワーク モジュール

サポート対象のハードウェア プラットフォーム	説明
NM-CE-BP-20G-K9(=)	Content Engine ネットワーク モジュール、基本パフォーマンス、20 GB IDE ハード ディスク
NM-CE-BP-40G-K9(=)	Content Engine ネットワーク モジュール、基本パフォーマンス、40 GB IDE ハード ディスク
EM-CE-20G=	拡張モジュール、20 GB IDE、フィールド アップグレード用
EM-CE-40G=	拡張モジュール、40 GB IDE、フィールド アップグレード用
MEM-CE-256U512D	NM-CE-BP の 512 MB DRAM ファクトリ アップグレード用
MEM-CE-256D=	256 MB DRAM、フィールド アップグレード用

ハードウェア仕様

表 4 に、Cisco Content Engine および Storage Array のハードウェア プラットフォーム仕様を示します。

表 4 Cisco Content Engine および Storage Array のハードウェア プラットフォーム仕様

	Cisco 511 Content Engine	Cisco 566 Content Engine	Cisco 7305A Content Engine	Cisco 7325A Content Engine
CPU	256 KB レイヤ 2 キャッシュ 内蔵 2.8 GHz Celeron Prescott プロセッサ × 1	256 KB レイヤ 2 キャッシュ 内蔵 2.8 GHz Celeron Prescott プロセッサ × 1	512 KB レイヤ 2 キャッシュ 内蔵 2.8 GHz Intel Pentium 4 Xeon Prestonia プロセッサ × 1	512 KB レイヤ 2 キャッシュ 内蔵 2.8 GHz Intel Pentium 4 Xeon Prestonia プロセッサ × 2
システム バス	533 MHz	533 MHz	533 MHz	533 MHz
Synchronous DRAM (SDRAM)	512 MB PC2700 ECC DDR1 333 MHz	1 GB PC2700 ECC DDR1 333 MHz	2 GB PC2100 ECC DDR	4 GB PC2100 ECC DDR
最大システム ストレージ容量 (適用可能な場合はストレージ アレイを装備)	160 GB 7200 Rotations Per Minute (RPM) SATA	648 GB 10,000 RPM Ultra 320 (U320) SCSI (Cisco Storage Array 7340 の 7 ドライブ構成のみをサポート)	1440 GB 10,000 RPM U320 SCSI (Cisco Storage Array 7340 の 14 ドライブ構成をサポート)	1440 GB 10,000 RPM U320 SCSI (Cisco Storage Array 7340 の 14 ドライブ構成をサポート)
ベースライン内蔵ストレージ容量	80 GB 80 GB 7200 RPM SATA × 1	144 GB 72 GB 10,000 RPM U320 SCSI × 2	144 GB 72 GB 10,000 RPM U320 SCSI × 2	432 GB 72 GB 10,000 RPM U320 SCSI × 6
最大内蔵ストレージ容量	160 GB 80 GB 7200 RPM SATA × 2	144 GB 72 GB 10,000 RPM U320 SCSI × 2	432 GB 72 GB 10,000 RPM U320 SCSI × 6	432 GB 72 GB 10,000 RPM U320 SCSI × 6
ネットワーク インターフェイス	10/100/1000BASE-T × 2	10/100/1000BASE-T × 2	10/100/1000BASE-T × 2	10/100/1000BASE-T × 2
フラッシュ メモリ	128 MB	128 MB	128 MB	128 MB
MPEG デコーダ (オプション)	あり MPEG-1、2 S/PDIF およびアナログ ステレオ オーディオ出力用 Mini-XLR 8 ピン コネクタ YUV、RGB、およびコンポジット ビデオ出力用 BNC コネクタ 7 ピン DIN S- ビデオ出力	あり MPEG-1、2 S/PDIF およびアナログ ステレオ オーディオ出力用 Mini-XLR 8 ピン コネクタ YUV、RGB、およびコンポジット ビデオ出力用 BNC コネクタ 7 ピン DIN S- ビデオ出力	なし	なし
ファイバチャネル アダプタ (オプション)	バス タイプ : 光ファイバ メディア (短波 50 ミクロン) バス転送速度 : 200 Mbps (半二重最大時)、 400 Mbps (全二重最大時)	バス タイプ : 光ファイバ メディア (短波 50 ミクロン) バス転送速度 : 200 Mbps (半二重最大時)、 400 Mbps (全二重最大時)	バス タイプ : 光ファイバ メディア (短波 50 ミクロン) バス転送速度 : 200 Mbps (半二重最大時)、 400 Mbps (全二重最大時)	バス タイプ : 光ファイバ メディア (短波 50 ミクロン) バス転送速度 : 200 Mbps (半二重最大時)、 400 Mbps (全二重最大時)
電力	300 W AC	300 W AC	350 W ホットスワップ可能 冗長 AC × 2	350 W ホットスワップ可能 冗長 AC × 2
ラックユニット (RU)	1 RU	1 RU	2 RU	2 RU

	Cisco 511 Content Engine	Cisco 566 Content Engine	Cisco 7305A Content Engine	Cisco 7325A Content Engine
外部コネクタ	1 シリアル ポート	1 シリアル ポート U320 SCSI ポート × 1 (デュアル チャネル統合コントローラ)	1 シリアル ポート U320 SCSI ポート × 1 (デュアル チャネル統合コントローラ)	1 シリアル ポート U320 SCSI ポート × 1 (デュアル チャネル統合コントローラ)
高さ	43.7 mm (1.72 インチ)	43.7 mm (1.72 インチ)	85.4 mm (3.36 インチ)	85.4 mm (3.36 インチ)
幅	440 mm (17.3 インチ)	440 mm (17.3 インチ)	443.5 mm (17.46 インチ)	443.5 mm (17.46 インチ)
奥行	508 mm (20 インチ)	508 mm (20 インチ)	698.0 mm (27.48 インチ)	698.0 mm (27.48 インチ)
重量	最大重量 : 12.7 kg (28 ポンド)	最大重量 : 12.7 kg (28 ポンド)	最大重量 : 28.1 kg (62 ポンド)	最大重量 : 28.1 kg (62 ポンド)
入力電圧	低レンジ入力電圧 100 ~ 127 VAC 高レンジ入力電圧 200 ~ 240 VAC	低レンジ入力電圧 100 ~ 127 VAC 高レンジ入力電圧 200 ~ 240 VAC	低レンジ入力電圧 100 ~ 127 VAC 高レンジ入力電圧 200 ~ 240 VAC	低レンジ入力電圧 100 ~ 127 VAC 高レンジ入力電圧 200 ~ 240 VAC
最大電力	300 W (115 ~ 230 VAC)	300 W (115 ~ 230 VAC)	200 W (115 ~ 230 VAC)	200 W (115 ~ 230 VAC)
動作環境				
動作温度	10 ~ 35°C (50 ~ 95°F)	10 ~ 35°C (50 ~ 95°F)	10 ~ 35°C (50 ~ 95°F)	10 ~ 35°C (50 ~ 95°F)
温度 (非動作時)	-40 ~ 60°C (-40 ~ 140°F)	-40 ~ 60°C (-40 ~ 140°F)	-40 ~ 60°C (-40 ~ 140°F)	-40 ~ 60°C (-40 ~ 140°F)
湿度	非動作時 : 8 ~ 80%	非動作時 : 8 ~ 80%	非動作時 : 8 ~ 80%	非動作時 : 8 ~ 80%
高度	最大高度 : 2,133 m (7,000 フィート)	最大高度 : 2,133 m (7,000 フィート)	最大高度 : 2,133 m (7,000 フィート)	最大高度 : 2,133 m (7,000 フィート)
適合規格	CE マーキング	CE マーキング	CE マーキング	CE マーキング
安全規格認定	UL 1950 CSA-C22.2 No. 950 EN 60950	UL 1950 CSA-C22.2 No. 950 EN 60950	UL 1950 CSA-C22.2 No. 950 EN 60950	UL 1950 CSA-C22.2 No. 950 EN 60950
EMC	FCC Part 15 (CFR 47) Class A ICES-003 Class A EN 55022 Class A (UTP ケーブル接続) CISPR22 Class A (UTP ケーブル接続) ASNZ 3548 Class A (UTP ケーブル接続) VCCI Class A (UTP ケー ブル接続) EN 55024 EN 50082-1	FCC Part 15 (CFR 47) Class A ICES-003 Class A EN 55022 Class A (UTP ケーブル接続) CISPR22 Class A (UTP ケーブル接続) ASNZ 3548 Class A (UTP ケーブル接続) VCCI Class A (UTP ケー ブル接続) EN 55024 EN 50082-1	FCC Part 15 (CFR 47) Class A ICES-003 Class A EN 55022 Class A (UTP ケーブル接続) CISPR22 Class A (UTP ケーブル接続) ASNZ 3548 Class A (UTP ケーブル接続) VCCI Class A (UTP ケー ブル接続) EN 55024 EN 50082-1	FCC Part 15 (CFR 47) Class A ICES-003 Class A EN 55022 Class A (UTP ケーブル接続) CISPR22 Class A (UTP ケーブル接続) ASNZ 3548 Class A (UTP ケーブル接続) VCCI Class A (UTP ケー ブル接続) EN 55024 EN 50082-1

注 : Cisco 507、507 AV、560、560 AV、590、590 DC、および 7320 Content Engine、Cisco 4650 および 4630 CDM、Cisco 4430 Content Router のハードウェア仕様は、Cisco ACNS ソフトウェア バージョン 4.2 のデータシート (英語) を参照してください。URL は次のとおりです。

http://www.cisco.com/en/US/products/sw/conntsw/ps491/products_data_sheet09186a008007cc3c.html

Cisco Web Cache Communication Protocol のサポート

Cisco Web Cache Communication Protocol (WCCP) は、Cisco IOS ソフトウェアに無料で付属する機能で、ほとんどのシスコ ルータおよびスイッチ プラットフォームで稼働します。

WCCP v2は、12.2、12.2(x)T、12.1、12.0(3)T、12.0(11+)S、および12.1(13)E以上のCisco IOSソフトウェアリリースに付属しています。

WCCP v1 は、12.2、12.2(x)T、12.1、12.0、12.0T、12.0S、11.1(18+)CC/CA、および11.2(13+)P以上のCisco IOSソフトウェアリリースに付属しています。

サービスおよびサポート ソリューション

シスコのサポート ソリューションは、一連のプロアクティブなソリューションを提供することで、お客様の成功を保証することを目的に設計されています。シスコのサービスおよびサポートには、プランニング、設計、実装、運用、および最適化のソリューションが含まれます。シスコ製の機器の購入と同時にサービスおよびサポート契約に加入された場合、お客様はさまざまなリソースをすぐにご利用いただけます。シスコのサービスおよびサポートソリューションにより、お客様のネットワークへの投資が活用され、業務運用のコストを削減できます。

その他のリソース

発注の詳細については、http://www.cisco.com/jp/product/how_to_order.shtml をご覧ください。

Content Engine ネットワーク モジュールの詳細については、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/jp/product/hs/routers/c3700/prodlit/cedds_ds.shtml

Cisco ACNS ソフトウェアの詳細については、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/jp/product/hs/contnetw/acns/>

©2005 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。
この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL: <http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

〒 107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL: 03-6670-2992

電話でのお問合せは、以下の時間帯で受付けております。

平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

お問合せ先